

校長室から 19 穏やかな気持ちで年末年始を迎えてほしいという願いを込めて

～ 部活動をととした地域貢献 ～

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、学校行事や部活動なども予定したとおりに実施できていませんが、そんな中であっても、感染防止の対応を確実にしながら、地域の方々との交流活動を行っています。

【吹奏楽部】

毎年、この時期には、隣接する県立保土ヶ谷養護学校の体育館で、児童・生徒の皆さんを前にクリスマスコンサートを開いています。今年は感染防止のため、演奏者も観客も、それぞれ3グループに分けて、3回の公演を行いました。演奏者同士の距離、聞いてくださる皆さんとの距離もとっていますが、流れてくる音楽に思わず身体が動き出すというシーンも見られました。毎年楽しみにしてくださっているので、部員たちもふさわ



しい選曲をして準備をしてきました

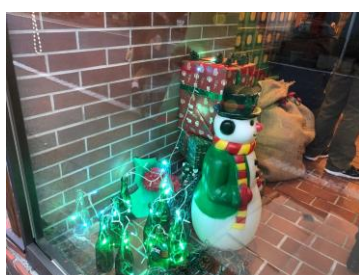
。いつもよりは静かなコンサートでしたが、クリスマスの雰囲気を楽しんでいただけたのではないかと思います。お礼にと、部員全員に手作りのストラップをいただきました。

【美術部】 & 【弦楽部】

地元の境木商店街からの依頼を受け、商店街のイベント会場の飾りつけを行いました。地元の商店街を訪れた方たちが和やかな気持ちになってくれたらと思います。

毎年、市営バスのクリスマスイルミネーションの依頼を受けるのですが、今年はバス内の密を避けるために中止となっています。

そして、18日、美術部の生徒たちが飾りつけをしたイベント会場で、演奏を披露しました。今年は、演奏を聞いていただく機会も



少なかったため、2年生部員も張り切って演奏しました。当日は、近所の子どもたちも集まってきてくれて、会場の前の道にも広がって演奏を楽しんでくれました。

なお、弦楽部は、来年度和歌山県で開催が予定されている全国高総文祭への出演も決まっています。

【保健委員会】



コロナ禍で、大変な思いをして患者さんたちのケアにあたっている医療従事者に感謝の気持ちを伝えたいとして神奈川県が取り組んでいる[ブルーフライデー](#)にちなんで、校舎前にブルーのイルミネーションを設置しました。部活動帰りの生徒たちや、学校前の道を通る人たちの目を和ませてくれています。